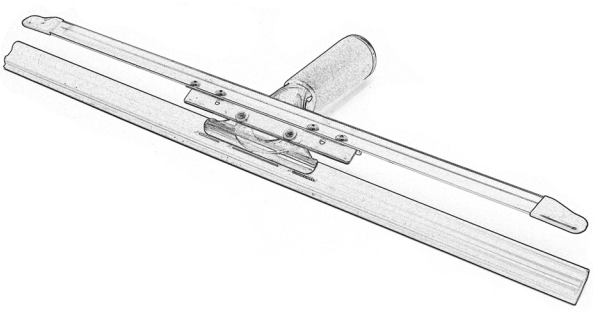
HUSTLES

取扱説明書

ハッスルズ・アジャスタブル・ブレード

KAPA45cm



本製品の特徴

・ブレードが、手首の動きに合わせて可動するので安定した作業を提供します。

・L型ブレードの形状により、ガラス面に面で接触するため洗浄作業にムラが発生しにくく、ポール作業でのストレスも軽減しました。

安全上のご注意

◆誤った使い方をされますと重大な事故につながる可能性があります。取扱説明書を充分お読みのうえ、ご使用ください。
◆毎回、ご使用前にかならず、各部の取り付け状態にぐらつきがないか、またネジのゆるみがないかをじゅうぶんに確認してください。
◆ご使用中も随時、各部の取り付け状態を確認してください。
◆ご使用中の器具に異常を感じたときは、ただちに使用を中止してください。
◆誤った使い方や本使用説明書にない使用方法、また改造しての使用などをされますと、窓ガラスやそのほかの部分への傷つけ、そのほかの不具合・事故などの原因となりますのでおやめください。
◆ご使用の際は、

必ずハッスル・ガードをスクイジー・チャンネルに取り付けてご使用ください。

ハッスル・ガードについては別記の注意事項もじゅうぶんに確認したうえでご使用ください。
◆スクイジー・グリップ、チャンネル、そのほか金属露出部分がガラス面、サッシ、壁面、そのほかに接触しないように、じゅうぶん注意してご使用ください。

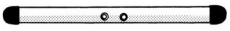
ハッスル・ガードについて
●スクイジー・チャンネル保護を目的としています。とくにスクイジーカスタマイズセット「ハッスルズ」の使用において、スクイジーを裏返す際、ガラス面やサッシとチャンネルがじかに接触するのを防ぎます。
●主要メーカーのスクイジー・チャンネルに対応しています。
●熱線反射ガラス、フィルム加工ガラスなどへの傷つけを防止する専用品ではありません。したがって、熱線反射ガラス、フィルム加工ガラスなど傷つきやすいガラス面の清掃作業時は、通常のスクイジーと同等の注意が必要です。
●スクイジー・チャンネル全体をおおう構造ですが、一部、金属がむきだしになります。とくにこれらの部分でガラス面、サッシ、壁面などを傷つけないよう、じゅうぶんに注意して下さい。
●ハッスル・ガードの摩耗やゆるみによって、上記以外の金属部分がむき出しになることがあります。ご使用の際は、必ず毎回、作業前点検を行ってください。
●作業中も随時、取り付け状態と摩耗の程度を確認してください。
●ハッスル・ガードを取り付けるスクイジー・チャンネルは新品のゆがみがないものをご使用ください。

各部の名称

ハッスル・ガード
ポリプロピレン製チャンネルカバー。ハッスルズ使用時、サッシ・ガラス面にチャンネルが不用意に接触するのを防ぎます。

ハッスル・シャンプーカバー
カバーの種類により特性が変わります。　お好みのカバーをお選びください。

アジャスタブル・ブレード



（イラストは、スタンダード・ブレードになります）

ブレードが可動します。スパイラルポジション時に特に有効で、手首の角度に関係なくシャンプーが面で接するので、安定したシャンプー掛けが行えます。

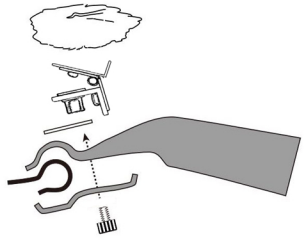
ハッスル・バッファー
各パーツの緩衝材、取り付け時のネジの脱落防止など複数の役割を持つパーツです。

ハッスル・スクリュー
黒いネジは、エトレタイプのスタンダードタイプのグリップに。
青いネジは、ウンガー・エルゴテックのような、バックプレートがスプリングタイプのものにご使用ください。

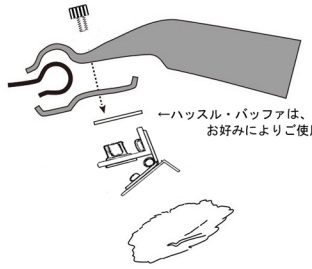
セッティング方法

使用目的により下記の二つの取り付け方ができます。

・スパイラル・ポジション・・・スクイジーとシャンプーが背中合わせになる取り付け方です。



・ワンストローク・ポジション・・・スクイジーとシャンプーが同じ方向を向く取り付け方です。一回のストロークでシャンプーがけとスクイジによる水切りを行います。



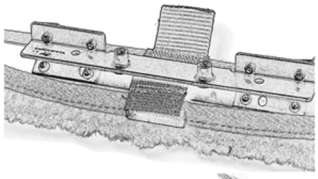
組み立て要領

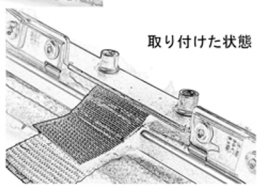
スクイジーの分解

お手持ちのスクイジーを完全に分解してください。

洗浄カバーの取り付け方

カバーのベロを短いブレードと長いブレードの間に挿入します。



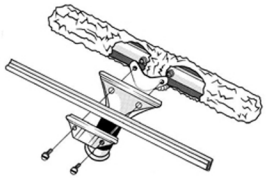


取り付けた状態

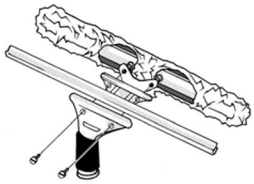
全体の組み立て

（イラストは、スタンダードブレードのものですが、特に変わりありません）

スパイラルポジション

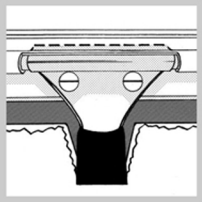


ワンストロークポジション



（このポジションでは、バッファは、使用しなくても問題ありません）

組み立て要領



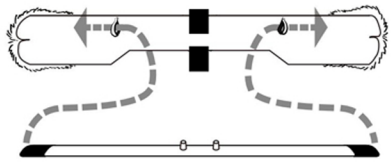
ウンガー・エルゴハンドルなどのバネ式バックプレートハンドルでは、ハッスル・ガードの中央部を切り抜いてはめ込みます。

ハッスル・ガードの中央部にある穴は、切り抜くときのガイドです。

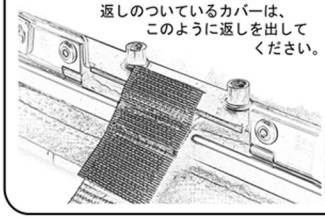
切り抜く際は、切りすぎないようゆっくりお切りください。

シャンプーカバーの取り付け

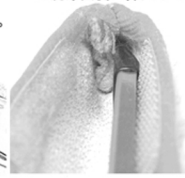
専用のシャンプーカバーをかぶせます。脱落防止用のゴムにハッスル・ブレードを通し、シャンプー・カバーのベロをハッスル・ブレードのネジ受け脚の間に通します。



返しのついているカバーは、このように返しを出してください。



ブレードの先端は、生地折り込みの洗浄面側に挿入してください。



洗浄面側

各メーカー対応表

メーカー	スクイジーグリップ製品名	ハッスル・ブレード取付		ハッスル・スクリュー		ハッスル・ガード中央部の切り抜き
エトレ Ettore	スタンダードハンドル（しんちゅう、ステンレス、アルミ）	○		○	黒ネジ	不要
	スタンダードシリーズ以外　（クイックハンドルほか）	×		-		—
ウンガー Unger	エルゴテックハンドル	○		○	青ネジ	要
	プロステンレススクイジーハンドル（S ハンドル）	×	※2	△	※1	要
ステコン Steccone	マジクリップ	△	※3	○	黒ネジ	要
	レギュラータイプハンドル	○		○		不要
セイワ SEIWA	SS スクイジーハンドル	○		○	青ネジ	要
	D スクイジーハンドル・D-S スクイジーハンドル	×		×		—
山崎産業	プロテックグラススクイジー	○		○	黒ネジ	不要
首ふりタイプハンドル	ウンガー・スイベルハンドル	○		○	青ネジ	要
	エトレ・スーパーハンドル	×				

注）上記にないメーカーは未確認　　（○＝可、△＝条件等あり、×＝不可）

※1　バックプレートをスタンダードタイプに変更した場合、ハッスル・スクリュー（ネジ）が使用可能です。
※2　ハッスル・ブレードを装着しますとワンタッチ脱着機構が正しく動作せず、チャンネルが脱落する恐れがあるため装着不可としています。ハッスル・ブレードを装着する場合は必ずスタンダードタイプのバックプレートをご使用ください。
※3　マジクリップの機構上チャンネルがまわりやすく、ハッスルガードで覆ったグリップ先端が露出することがあり、ガラス面にグリップ先端部が接触する恐れがあります。このため、バックプレートをスタンダードタイプのものに交換してのご使用を強く推奨します。

【注意】　ハッスル・スクリュー（ネジ）は、必要以上に締めすぎますと金属ネジ部とプラスチックヘッド部が分離してしまう恐れがありますので必要以上に締めすぎないでください。
【注意】　インチネジをハッスル・ブレードに使用されますと、ネジ部を破損しますので使用しないで下さい（エトレ、ステコンはインチネジです）。

製造元：　髙木製作所
〒180-0023東京都武蔵野市境南町２－１０－７
製品お問い合わせ電話：070-5599-6418（平日10：00～18：00）